

想

FRONT
Voice

～ JR九州病院における
手術とリハビリについて ～
整形外科 部長 佐々木 宏介

特集 リハビリのご紹介

JR九州病院広報誌「そう」第37号

旬の味だより
～ 大根と豚の煮物 ～



題名 「気品」

撮影場所 下関園芸センター

撮影者 東 幸智慧 (デジカメクラブ門司会員)

コメント 気品に溢れた梅の花は菅原道真の愛した花として有名です。私も大好きです。撮影をするときは花の美しさはもちろんですが、木の美しさを大切にしたいと思います。

17 新春

JR九州病院



JR九州病院における 手術とリハビリテーションについて

佐々木 宏介

整形外科 部長



現在、肩関節疾患・膝関節疾患・四肢外傷の手術をメインで行っています。
具体的には、

- ・肩腱板断裂に対する鏡視下腱板修復術
- ・大腿筋膜移植による腱板再建術
- ・変形性肩関節症に対する人工肩関節置換術
- ・肩関節拘縮に対する鏡視下授動術
- ・膝半月板損傷に対する鏡視下半月板切除または縫合術
- ・変形性膝関節症、リウマチ膝に対する人工膝関節全置換
または部分置換術
- ・四肢骨折に対する骨接合術



鏡視下肩腱板修復術

などの手術を行っています。これらの手術に際しては、十分な術前精査(単純X線・CT・MRI検査など)を行って綿密な術前計画を立て、医学的根拠に基づいた正確な手術の施行を心掛けています。

ところで、手術が正確で完璧に遂行されても術後のリハビリテーションが不十分な場合、患者さんにとって満足な運動機能回復が得られないこともあります。

特に、肩関節手術後ではこの傾向が顕著です。つまり、術後のリハビリテーションは極めて重要ということになります。当院のリハビリスタッフは、各々の患者さんの手術内容を十分に把握して整形外科医師と一緒に計画を練り、その患者さんに最も適した術後リハビリを提供しております。

また、患者さんに携わるスタッフ全員(リハビリスタッフ・整形外科医師・看護師など)が週1回集まってリハビリカンファレンスを行い、全員で患者さんのその時点での運動機能を評価して情報を共有し、その後のリハビリ治療の方針も決定しています。

さらに、当院には地域包括ケア病棟があるため、場合によっては術後長期間の入院リハビリも可能であり、このことは、急性期のみの病院と比較し当院の大きなメリットであると考えております。但し、地域包括ケア病棟への入院期間は最大60日となっておりますので、その点は御了承下さい。手術関連以外のリハビリも行っています。また、地域医療への貢献を目的として、平成28年10月より訪問リハビリを開始しました。

以上、当院整形外科における手術とリハビリについてお話し致しました。整形外科・リハビリスタッフ一同は、骨・関節疾患で病める門司地区患者さんの運動機能が回復するようお願いしつつ、日々研鑽を積んでおります。



リハビリテーション技士との勉強会の様子

リハビリテーション室のご紹介



理学療法士11名、作業療法士7名、言語聴覚士3名、受付1名の計22名で日々患者さんにリハビリテーション治療を提供しています。

主に各運動器疾患・各循環器疾患・各呼吸器疾患・各がん疾患・各消化器疾患に対する体力低下等に対応しております。

訪問リハビリテーション

当院は平成28年10月より訪問リハビリテーションを開始しました。

訪問リハビリテーションは、患者さんのご自宅や入居施設まで理学療法士や言語聴覚士がお伺いしてリハビリを実施する取り組みです。歩く練習、日常生活動作の練習、言葉の練習、飲み込みの練習などのリハビリテーションプログラムを患者さん一人

ひとりの身体機能や家屋状況など、個別の環境に合わせて提供することにより、退院後も可能な限り、自立した日常生活を送れるように支援しております。

ご利用には介護認定や主治医の指示が必要になりますので、詳しくは担当スタッフにお尋ねください。



漣上言語聴覚士 諏訪下理学療法士

肩のリハビリテーション



作業療法士による従手療法の様子

リハビリ作業療法では、関節鏡手術後の「肩のリハビリテーション」を術後早期から行っています。

関節鏡手術は皮切が小さく、リハビリテーションが早期から行えます。そのため、日常生活への復帰が以前より早くなる傾向にあります。また、従来の直視下手術に比較すると筋肉や組織へのダメージが少なく術後の疼痛が軽いというのが特徴です。

当院では、肩関節疾患に対する関節鏡

視下手術だけでなく、最新の人工肩関節置換術(リバーズ人工関節)など、患者さんの生活の質を向上させる多数の整形手術・治療を行っており、それに応じ患者さんが自分の持てる力を最大限に発揮し、可能な限り質の高い生活を実現する「テーラーメイド」のリハビリテーションを目指し、取り組んでいます。

旬の味だより

この季節にピッタリのお料理をご紹介します♪

大根と豚の煮物



材料(2人分)

大根	...	300g	}	醤油	...	大さじ2
豚肉	...	60g (*)		みりん	...	大さじ2
だし汁	...	適量		砂糖	...	小さじ1
ごま油	...	数滴				

作り方

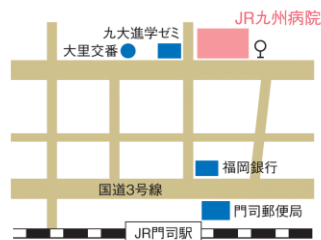
- 1) 大根の皮をむき、3センチ幅に切る。ラップをして電子レンジで15分加熱する。
- 2) 鍋に1)の大根と豚肉、ひたひた位の出し汁を入れ、調味料(*)を入れ、火にかける。
- 3) あくができればそのつど取り、落としぶた(ホイルでも可)をして煮汁が半分くらいになるまで煮る。
- 4) 火を止めてごま油を数滴入れる。
- 5) 器に盛り付け、お好みでゆずの皮、一味唐辛子、山椒などをふりかける。

冬はやっぱりあったかおかず！
定番の大根と豚肉と一緒に煮ました。
疲労回復に良いビタミンB1を多く含んだ豚肉と一緒に食べて、風邪を予防しましょう。



JR九州病院 管理栄養士 松島 昌子

JR九州病院のご案内



〒800-0031 北九州市門司区高田2丁目1番1号

TEL (093) 381-5661

FAX (093) 381-1077

JR門司駅から徒歩10分/西鉄バス高田二丁目下車徒歩1分

JR九州病院 ホームページ

<http://www.jrkyushu-hospital.jp/>

JR九州病院

検索

【当院理念】

私たちJR九州病院は、
安全で良質な医療サービスの提供を通じて、
安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

【当院基本方針】

1. 患者さんの安全と、安心できる医療環境の整備に努め、医学的根拠に基づいた良質な医療の提供を行います。
2. 患者さん、ご家族への説明と同意とともに、患者さんの意思と権利を尊重した医療を行います。
3. 医療連携を通じ、地域に開かれた中核病院として、医療の充実に努めます。
4. 職員の相互理解とたゆまぬ研鑽を通じて、活気ある職場を目指します。
5. 医療資源の有効活用と健全な病院運営を行います。

ご案内

今年1月4日より、
内視鏡/胃カメラによる北九州市胃がん検診
を実施しています！

対象者：50歳以上の北九州市民
受診料：1,000円

胃がん検診は完全予約制です。
☎093-381-5661までご連絡をお願い致します。



想 (そう) 新春(通巻37号)
平成29年2月発行(季刊)
発行人：林田 一洋(JR九州病院 院長)

JR九州病院 広報委員会
副院長 亀井 隆史
事務長 後藤 慶臣
看護部 友村 良江、池田 亜希子
薬剤科 室谷 高
中央放射線室 早野 瑞穂
リハビリテーション室 村尾 直美
中央検査室 原口 紘依
医療連携室 玉井 千晶
総務課 篠原 知子

編集・発行・印刷：JR九州病院
北九州市門司区高田2丁目1番1号
TEL 093-381-5661